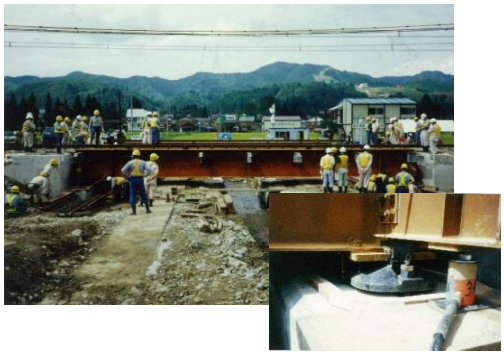
ALPHATEC
polymer technology

土木 建築 機械用 速硬化性エポキシモルタル/グラウト

アルファテック110



アルファテック110は、速硬化性のエポキシ樹脂に特殊骨材を配合した、高強度のエポキシグラウトです。コンクリートと鋼材の双方に高い接着性能をもっています。さらに、強度の発現がきわめて速いことから、短時間での施工を求められる機械設備や鋼構造物のグラウトとして最適です。

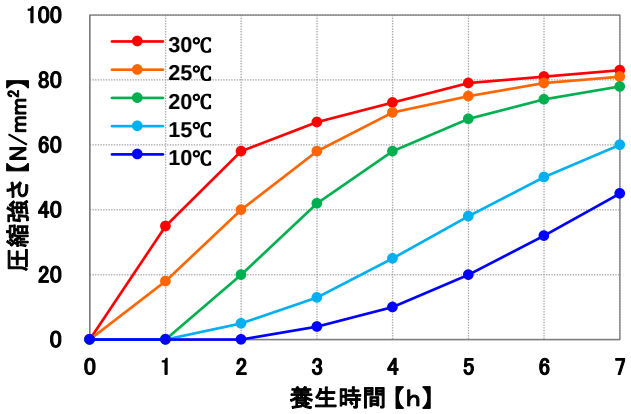
特長

- 強度の発現がきわめて速く、施工時間を大幅に短縮できます。
- 圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度を発揮します。
- 衝撃荷重や熱ショックに対して、優れた耐久性能を発揮します。
- 硬化時には、発熱を抑制し、収縮を低減するので、寸法を安定させます。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、高い耐久性を発揮します。

用途

- 短時間での施工と繰り返し荷重の高い、エンジン発電機、コンプレッサー、圧延機、鍛造機、ポンプなどの機械装置
- 橋梁支承、クレーンレール、鉄骨ベースなどの土木や建築の鋼構造物

強度発現



テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)			
	アルファテック110		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	淡黄色	淡褐色	灰色
外観(混合)	灰色		
混合比(重量)	100	40	—
混合比(重量)	1(樹脂)		5.85(骨材)
比重	2.0±0.1		
可使時間(11L スケール)	20分		

硬化物の性状

試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm²)	ASTM C 579	23℃×3時間	40
		23℃×4時間	50
		23℃×24時間	80
		23℃×7日	90
圧縮弾性率 (N/mm²)	JIS K 7181	23℃×7日	10000
曲げ強さ (N/mm²)	JIS K 7171	23℃×7日	30
接着強さ (N/mm²)（セメントモルタル相互）	JIS A 6024	23℃×7日	6 MF
引張接着強さ (N/mm²)（鋼材相互）	AK 9601	23℃×7日	15 COF
線収縮率 (mm/mm)	ASTM D 2566	23℃×7日	0.00048
熱膨張係数 (mm/mm/℃)	ASTM C 531	※1	0.000049
硬度 (HDD)	JIS K 7215	23℃×7日	80

※1：(23℃x 7日)＋(60℃x 1日)　※AK9601は社内規格　MF：セメントモルタル破壊　COF：接着剤破壊

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

①下地処理：コンクリートのレイタンス・脆弱部・浮き骨材・汚れ・粉塵など除去して下さい。鋼製部分の錆・油・塗料などを除去して下さい。

②型枠固定：鋼板やパネコート合板で作製し、内面に剥離剤（FRP用固形ワックス）を塗布の上、固定して
アルファテック240エポキシパテでグラウトの漏れ止めシールをして下さい。

◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。

③グラウト混合：主剤ペール缶に硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1～2分混合した後、
ハンドモルタルミキサーを回しながら骨材を徐々に全量入れ、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。

・推奨樹脂ミキサー：HIKOKI変速ドリル(D10VH2/0～2600rpm)・ミキサーブレード(φ80mm)、混合は500～1000rpmで使用して下さい。

・推奨モルタルミキサー：HIKOKI変速ドリル(UM22V/0～550rpm)・ミキサーブレード(アルミ製リング付きスクリューパワーミキサーΦ135mm)、
混合は200～300rpmで使用 して下さい。

◇過度な攪拌による気泡の混入に注意して下さい。

◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。

④グラウト充填：一方から流し込み他方へ流出するよう行って下さい。

⑤硬化養生：グラウトの硬化を確認した後、脱型して下さい。

【施工時の温度目安：15℃以上。15℃以下の場合はW（低温施工用）の使用を推奨します。】

容器形態

【22.25kg / 11L セット】

主　剤	2.3kg	（ペール缶）
硬化剤	0.95kg	（プラスチックボトル）
骨　材（001）	19kgx1袋	（防湿紙袋）

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願い致します。

注意事項

・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
・取り扱いには保護具（保護メガネ、ゴム手袋、マスク等）を着用し、換気を充分に行って下さい。
・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜本社　〒230-0045　横浜市鶴見区末広町1-1-51　TEL：045-500-0500　FAX：045-500-0550
URL：https://alpha-kogyo.com　／　E-mail：alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所　〒652-0882　神戸市兵庫区芦原通6-3-3　TEL：078-681-7051　FAX：078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN